

建学の精神：STUDY FOR LIFE（生涯にわたる、人生のための学び）

—— 本計画における学園の目的 ——

多様な学び・交流を生むキャンパス創造を通じて、学園ブランドを確立する。
財政基盤の確立並びに建学の精神を実現する。

学園ビジョン：**地域に愛され、支持される学園づくり**

共通キーワード（中心的概念）：柔軟性、横断的、継続性、デジタル化

【 学園および各設置校の目標 】

大手前学園

学生募集

建学の精神に基づき、入試制度や学生支援の改革を通じて、広く社会に愛される学園として、多様な人材の安定的確保に努める

教育改革

各設置校の強みを生かした多様な学びの機会の創出に努め、"STUDY FOR LIFE" を体現する人材を育成する

学生支援

多様な学生にとって充実した学生生活が可能となる環境を整え、高い満足度を通して愛される学園にする

キャリア支援

夢の実現に向かって生涯にわたりキャリアを積み重ね、社会に貢献できる人材を輩出する

国際化ビジョン

持続可能な国際交流計画をもとに国際感覚を育む機会を幅広く提供し、国際社会に貢献する

社会連携・社会貢献

学園の保有する資源を広く開放し、教育・産官学連携を通じて地域社会に貢献する

【目的】社会的に貢献できる人材の育成。
それを多角的・安定的に実現するために「中規模の総合大学」をめざす。



大手前大学

【目的】「豊かな教養に基づく実務教育」の取り組みの強化。
就職、編入学に強い短期大学をめざし、有為な人材を育成。
さくら夙川キャンパスにおいても地域社会へのさらなる貢献をめざす。



大手前短期大学

研究改革

各教員の専門分野において、研究成果の生産性を高める

広報戦略

学内外に認知される大手前ブランドを確立する

キャンパスデザイン（教育環境）

時間や場所にとらわれず学べ、自発的学習意欲を促進するとともに、誰もが居心地の良いキャンパスであるための環境整備を行う

人 事

教職員間の相互理解を深め、チャレンジする人を積極的に評価・支援し、学園の活性化につなげる

DX（IR）戦略

デジタル化によるデータ蓄積と、それらに基づく効率的な意思決定が可能となるように、組織全体を改革する

経営計画

財政基盤と学園ブランドを確立し、地域に根差し、愛される地域 No.1 の学園をめざす

大手前学園

本計画における目的

多様な学び・交流を生むキャンパス創造を通じて、学園ブランドを確立する。
財政基盤の確立並びに建学の精神を実現する。

学生募集

建学の精神に基づき、
入試制度や学生支援の改革を通じて、
広く社会に愛される学園として、
多様な人材の安定的確保に努める

教育改革

各設置校の強みを生かした
多様な学びの機会の創出に努め、
"STUDY FOR LIFE" を体現する
人材を育成する

学生支援

多様な学生にとって充実した
学生生活が可能となる環境を整え、
高い満足度を通して
愛される学園にする

キャリア支援

夢の実現に向かって
生涯にわたり
キャリアを積み重ね、
社会に貢献できる人材を輩出する

国際化ビジョン

持続可能な国際交流計画を
もとに国際感覚を育む機会を
幅広く提供し、
国際社会に貢献する

社会連携・社会貢献

学園の保有する資源を
広く開放し、
教育・産官学連携を通じて
地域社会に貢献する

研究改革

各教員の専門分野において、
研究成果の生産性を高める

広報戦略

学内外に認知される
大手前ブランドを
確立する

行動計画
G-01 学園広報戦略の一元的な
機能強化と継続的かつ
積極的な活動

キャンパスデザイン(教育環境)

時間や場所にとらわれず学べ、
自発的学習意欲を促進するとともに、
誰もが居心地の良いキャンパスで
あるための環境整備を行う

行動計画
H-01 ステークホルダーの声を反映した
キャンパス計画
H-02 デジタル化に対応した環境整備

人 事

教職員間の相互理解を深め、
チャレンジする人を
積極的に評価・支援し、
学園の活性化につなげる

行動計画
I-01 学園が求める人材像の明確化
I-02 多様な評価制度の導入
I-03 教職員の育成と適正な人事配置
I-04 教職員の連携意識強化

DX (IR) 戦略

デジタル化によるデータ蓄積と、
それらに基づく効率的な
意思決定が可能となるように、
組織全体を改革する

行動計画
J-01 DX 戦略推進に関する計画の策定と推進
のための継続的かつ積極的な活動
J-02 教育のデジタル化
J-03 共通プラットフォームの整備による IR の推進
J-04 業務効率化と人材の育成

経営計画

財政基盤と学園ブランドを
確立し、地域に
根差し、愛される
地域 No.1 の学園をめざす

行動計画
K-01 収支の黒字を回復、維持継続
K-02 収容定員の確保、リテンション率の向上
K-03 外部資金の獲得 (学納金依存率の低下)
K-04 経費のコントロール
K-05 時代のニーズに対応した学部学科構成

大手前大学

本計画における目的

社会的に貢献できる人材の育成。
それを多角的・安定的に実現するために「中規模の総合大学」をめざす。

学生募集

建学の精神に基づき、
入試制度や学生支援の改革を通じて、
広く社会に愛される大学として、
多様な人材の安定的確保に努める

行動計画
A-01 教育改革に連動した高大接続等による
積極的な入試改革
A-02 データベースに基づく
プロモーション改革
A-03 質の高い学生募集戦略の実践展開

教育改革

豊かな教養と専門的学術、
旺盛な自己開発精神と
問題解決能力を備えた
人材を育成する

行動計画
B-01 教育の質保証、丁寧な教育を通じた
ディプロマ・ポリシーの実質化と
その成果検証
B-02 国際化を見据え、英語を中心とする
外国語教育の改革と充実
B-03 教育・研究力の組織的向上のための
FD や授業見学による教員相互の
継続的な研修
B-04 リベラルアーツ教育の理念に基づく
各学部の特徴強化および相互連携
B-05 大学院と連携した日本語・
日本文化教育の充実
B-06 留学生在が本学での学びに
シームレスに入れるような教育支援
プログラムの充実
(留学生向け日本語教育の充実)
B-07 デジタル化を踏まえた 教育改革の推進
B-08 通信教育課程と通学課程との
連携強化とメディア授業の開発・充実
B-09 通信教育課程の教育プログラムと
学生サービスの充実
B-10 丁寧な教育を実現する一環としての
学修支援体制の充実

キャリア支援

夢の実現に向かって
生涯にわたりキャリアを
積み重ねていける
人材を輩出する

行動計画
D-01 卒業後の進路に対する意識付けと
就職希望率の向上
D-02 主体的に進路選択ができる人材の育成
D-03 様々な進路支援の拡充
D-04 卒業生とのネットワーク強化
D-05 継続的な採用や学内推薦枠の提供、
あるいはインターンシップ開催を
依頼できる企業との提携
D-06 新しい社会・経済のあり方への対応

学生支援

多様な学生が充実した学生生活を
送れる環境を整え、
満足度を向上させ、
愛される学園にする

行動計画
C-01 全学的支援体制の確立
～助け合い、学びあい、
高めあう共同体へ
C-02 経済的支援制度の拡充
～安心して学べる基盤へ
C-03 課外活動の活性化と支援強化
～愛校心の育成へ
C-04 留学生や支援を必要とする学生
の学習や生活に対する支援強化
～ダイバーシティの尊重へ

国際化ビジョン

学生の多様性を尊重し、
教育と研究を通じてグローバル社会に
求められる能力を育む機会を
広く提供する

行動計画
E-01 国際社会で活躍する人材の養成
E-02 留学生受入れに関わる環境整備
E-03 教職員の国際感覚の涵養
E-04 地域社会における国際交流機会
の促進
E-05 研究を通じた国際社会への貢献
E-06 通信教育を通じた日本文化の
海外展開

社会連携・社会貢献

大学の保有する資源を
広く開放し、
教育・産官学連携を通じて
地域社会に貢献する

行動計画
F-01 活動の成果を多面的に検証する
仕組みづくり
F-02 教育・研究成果の社会への還元
F-03 教育改革に連動した社会貢献
F-04 ステークホルダーとのネットワーク強化
F-05 大学の特色を活かした地域の活性化と
住民の健康づくりへの積極的貢献

研究改革

各教員の専門分野において、
研究成果の生産性を高める

行動計画
X-01 研究成果や創造活動の
授業への活用と社会への公開
X-02 研究支援体制の構築
X-03 競争的資金獲得推進
X-04 査読論文への積極的な投稿促進
X-05 国際化を踏まえた国際学会への
参加と発表の活性化
X-06 特許・実用新案等の知的財産 (知財)
の蓄積

大手前短期大学

本計画における目的

「豊かな教養に基づく実務教育」の取り組みの強化。
就職、編入学に強い短期大学をめざし、有為な人材を育成。
さくら夙川キャンパスにおいても地域社会へのさらなる貢献をめざす。

学生募集

建学の精神に基づき、
入試制度や学生支援の改革を通じて、
地域に愛される短期大学として、
人材の安定的確保に努める

行動計画

- A-01 教育改革に連動した高大接続等による積極的な入試改革
- A-02 データベースに基づくプロモーション改革
- A-03 質の高い学生募集戦略の実践展開

教育改革

夢の実現に直結する
カリキュラムで、
高度な職業的専門性と
教養を身につけた人材を育成する

行動計画

- B-01 教育の質保証と成果検証
- B-02 教育力の組織的向上
- B-03 大手前大学との連携体制の強化

学生支援

大手前大学との連携を強化し、
様々な目標を持った多様な
学生への適切な支援を
教職協働でおこなう

行動計画

- C-01 全学的支援体制の確立
- C-02 経済的支援制度の拡充
- C-03 主体的な取り組みへの支援強化
- C-04 大手前大学との積極的な交流

キャリア支援

実務教育を通じて
社会人基礎力を身に付け、
生涯にわたり夢を実現していける
人材を輩出する

行動計画

- D-01 教育改革に連動した支援体制の強化
- D-02 様々な進路支援の拡充
- D-03 卒業生・地域社会とのネットワーク強化

国際化ビジョン

多様な文化を尊重できる
人材育成をめざし、
国際交流の機会を提供する

行動計画

- E-01 国際感覚を身につけた人材の養成
- E-02 留学生受入れに関わる環境整備
- E-03 教職員の国際感覚の涵養
- E-04 地域社会における国際交流機会の促進

社会連携・社会貢献

地域社会に必要とされる
短期大学として、
地域貢献活動を充実・発展させる

行動計画

- F-01 活動の成果を多面的に検証する仕組みづくり
- F-02 地域貢献活動の継続的な推進と発展
- F-03 ステークホルダーとのネットワーク強化
- F-04 学科の特色を活かした地域の健康づくりへの積極的貢献

研究改革

各教員の専門分野において、
研究成果の生産性を高める

行動計画

- X-01 研究成果や制作作品の社会への公開と授業への活用
- X-02 研究支援体制の構築
- X-03 競争的資金獲得推進
- X-04 査読論文への積極的な投稿促進
- X-05 国内外の学会への参加と発表の活性化
- X-06 特許・実用新案等の知的財産（知財）の蓄積

